

No.66



広報さつま
2010

9

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち



夏休み、親子で

たのしく木工教室

鶴田小学校

目次

- 02 子牛せり市が再開!
- 04 さつまの日を推進 ①
知ってる? 「さつまの日」
- 06 青少年中種子交流事業
- 07 みんなで築こう
すこやか長寿社会
- 08 まちのニュース
- 10 ALTの紹介
認知症シリーズ
- 11 さつまエコアクションだより
蜂駆除ボランティア誕生!
- 12 指定管理者を募集します
地デジ体験説明会のご案内
- 13 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 14 第5回町小学校水泳記録会
- 15 暮らしの情報
- 17 シリーズ
がんばれ認定農業者
- 18 ひと仕事(さつまに生きる)
- 19 誕生・おくやみ
1歳で~す
こんにちはは保健師です
- 20 人・夢
休日在宅医・薬局

待ち望んだ 子牛せり市が再開

—薩摩中央家畜市場—

4月20日に宮崎県都農町で発生が確認された、家畜伝染病「口蹄疫」の影響で、開催が延期されていた子牛のせり市が、8月5日から再開されました。

今回のせり市で、5頭の子牛を出荷された30歳の畜産農家は、「せり市が行われなかった期間中は収入がなかったため、資金面で非常に苦労した。再開されてよかった」と感想を話されました。

町では、県境のえびの市での発生を受け、いち早く自主消毒ポイントを設け、畜産関係車両への消毒を行ない、さらに5月14日には「口蹄疫対策緊急事態宣言」を行い、町民の皆さまに対しても、各種イベントの開催自粛などをお願いしながら防疫に努めてまいりました。

関係機関、町民の皆さまのご協力の結果、町内へのウィルス侵入を阻止することができ、7月27日には緊急事態宣言も解除されました。その後、町内ではイベントなども少しずつ開催されています。今後も、畜産農家の皆さまには、これまでと同様に畜舎などの衛生管理の徹底をお願いいたします。



①



家畜市場入り口では入念な消毒作業が行われます

2番目は女の子に引かれて登場

出番を待つ子牛の列、以前の活気が戻ったようです

せり市再開のトップは、男の子に引かれて登場

入場車両だけでなく、人も消毒をします



③



■表紙の写真説明
親子でたのしく木工教室
—鶴田小学校—



8月8日(日)鶴田小学校で木工教室が開催されました。これは、(財)かごしまみどりの基金による緑の募金学校林等整備事業の一環で行われたもので、今回は3年生親子が、本棚などの制作にチャレンジしました。

善意のお志、ありがとうございました③



町から建友会の方々に感謝状が贈られました

5月24日から7月21日まで、町口蹄疫対策本部に、多額の寄付金をいただきました。

また、町内の建設業者を中心に構成される『さつま建友会』からは消毒ポイントにて、交替で夜間の消毒作業に協力していただきました。

8月2日には、日高町長から建友会に感謝状が贈られました。

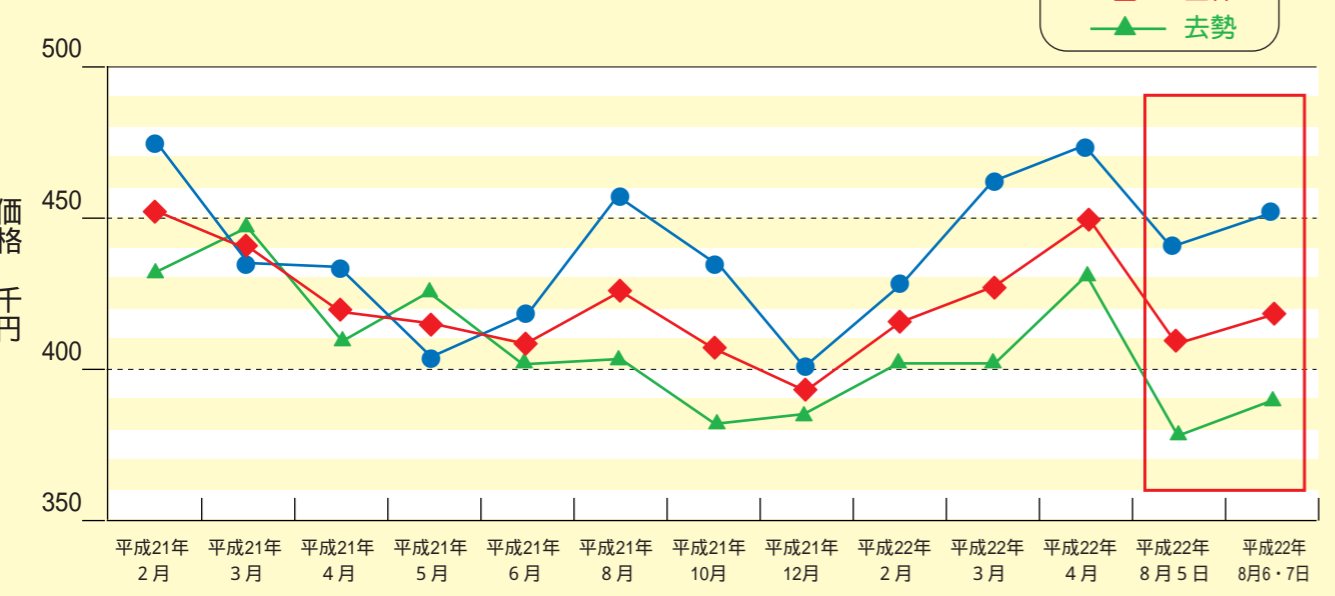
町口蹄疫対策本部
への寄付金総額
6,376,664円
(5/24~7/21受付分)

前月号以降の寄付金は次のとおりです。
・佐幸愛生カラオケ教室



峠の茶屋の餅田さんと田代さん(左)

子牛せり市場の月別価格推移(平成21年2月~平成22年8月)



知ってる？「さつまの日」(下)

第3日曜日(家庭の日)・第3土曜日(青少年育成の日)

町民総ぐるみで「さつまの日」

大人が変われば子どもが変わる、親子のふれあい、地域のふれあい

近年、テレビや新聞等において、家庭内における悲惨な事件、事故の発生が多く報じられています。今日の青少年問題を考えるときに、家庭における親のあり方や地域社会における大人の生き方など「青少年は地域社会が育む」という意識が重要となっています。

このようなことから、さつま町青少年育成町民会議では、豊かな感性と想像力を身につけた青少年を育成するため、家庭、地域、学校、行政等がそれぞれの役割を果たすとともに、各団体が連携し、一体となった取り組みを推進することを重要な施策として位置づけ、毎月第3土曜日の「青少年育成の日」と毎月第3日曜日の「家庭の日」を普及定着させるために、町民総ぐるみで取り組む「さつまの日」として運動を展開しています。

子どもたちを変えられるのは、私たち大人です

●もっとよい親を目指して

子どもをよく見て

時には子どもと距離をおき冷静にわが子を見つめましょう。

また、子どもは親を見て成長します。子どものよい手本後ろ姿を見せましょう。

正しい親の姿勢

親心の押しつけは子どもをだめにします。物わがりの良すぎる親から頼りがいのある親になりましょう。

奉仕の心を育てよう

家事の一部を責任を持ってさせましょう。

また、地域の行事に進んで参加しましょう。

子どもにやる気を起こさせよう

どんな小さなことでも、良いことは褒め、やる気を起こさせましょう。

●みんなで地域の「おじさん、おばさん」

良いことは自分から進んで行ってください

モラルの向上に努めてください。子どもたちは、あなたを見ています。

子どもたちに積極的に声をかけてください

身近な子どもたちに「おはよう」「こんにちは」と積極的に声をかけ、良い行いを目にしたときは、その場で褒めてください。危険な遊びやルール違反は見つめぬふりをせず注意してください。

子どもたちを事故や犯罪から守ってください

地域の環境を点検し、近くに事故とつながる危険箇所はないですか。子どもたちが誘惑されたり、犯罪に

たように思えます。

育成者の声

「このような研修が今後必要と感じました。子どもは宝。私たちが見守り、大きく育ててもらえるよう頑張っていきます」

研修生の声

「集団生活は、楽しいことだけではなく苦しいことがあるけれど、協力し合うことによって乗り越えられるということを学びました」(盈進小学校6年 草ノ瀬大金)

「友達も寝食をともにする生活の中でたくさんできました」(求名小学校6年 南原海翔)



虎居区では、平成22年度青少年育成推進委員会を子ども育成者や公民会長など約50人が出席し6月1日に開催されました。基調講演の後、平成21年度の事業報告や平成22年度事業計画が承認されました。特色のある活動としては、「ふるさと探検隊」の活動、毎年地域の農家の方の協力を得て、昨年度はもち米の田植えから収穫、虎居ふれあい文化祭での餅つきまで、今年度はとうもろこしの収穫など、年間を通しての体験活動を行っています。

【町子ども会育成連絡協議会の取り組み】

明日の郷土を担うさつまっ子の育成

6月12日から13日にかけて、県立青少年研修センターでさつま町子ども会リーダー研修会が、ジュニア・リーダークラブ「ほたる」の協力により開催されました。

子どもたち(町内の小・中学生45人)は、今回の研修を通して、子ども会の意義やリーダーとしての心構え、活動の計画の立て方などについて学びました。また、生活面では、2日間という短い時間ではありましたが、大切なものを得



巻き込まれるおそれのある場所はありませんか。

地域住民がふれあう行事には、進んで参加してください

子どもたちの健やかな心や身体を育てるためには、様々な人たちが自然、動物とふれあうことが大切です。

●さつまの日は

親子のふれあいや家族の絆を深める時間をつくったり、地域住民がふれあう行事に親子で参加しましょう。

【県青少年育成県民会議表彰】

子どもたちを見守り続け29年

6月3日、

県青少年育成県民会議総会が鹿児島市で行われ、末永忍さん(角郷公民会)が鹿児島県青少年育成県民会議表彰を受賞されました。



約2.7kmを徒歩で通勤するようになりました。56年3月からは地区内の同じ方向に通う山崎小学校児童と話しながら歩くようになり、子どもたちの悩みや楽しみを聞き、相談相手にもなりながら歩く中で、子どもたちも一緒に登校することが分かりました。

以来29年間、平成7年に郵便局を退職した後も、ほぼ毎日一日も欠かすことなく現在も続いています。子どもたちは、末永さんを「おじちゃん」と呼び、山崎小学校6年三浦舞さんは「大人と一緒に安心して通学できる、時々おみやげも買ってきてくれる」と話してくれました。

子どもの頃の自然体験は、いくつになっても忘れない!
さつま町青少年中種子交流事業「僕らの海物語」



8月4日から6日にかけて、熊毛郡中種子町で、さつま町青少年中種子交流事業「僕らの海物語」が実施されました。
これは、戦時中の学童疎開が縁となって平成18年に中種子町と締結した友好交流協定に基づく青少年交流の一環として、また、明日の郷土を担う青少年の育成を目的に実施されたもので、町内の各小・中学生38名が参加しました。



30年後また会える日まで・・・ウミガメ放流



コツをつかんで 海洋体験シーカヤック

●僕らの海物語の始まり
当日は、天気心配があまりでしたが、子どもたちはまさにこれから僕らの海物語が始まるのではないかと興奮と緊張が胸を駆け巡っているように思えました。

豊かな海に囲まれた中種子町の自然に触れ、異年齢による共同生活を体験する中で、サーフィンやシュノーケリングに挑戦したり、海がめの赤ちゃんの放流や卵に触れたりしました。
また、中種子町内の子どもたちと寝食を通して、お互いの友好を深めました。

●子どもたちには何かをつかめる体験を
「僕らの海物語」では、



今晚のおかずは？ 地引き網体験

自然体験や宿泊生活体験、集団活動等を行うことで、自然や地域の文化に親しみながら学び、コミュニケーション能力の向上、公衆道徳や規範意識等を身につけられるなど、子どもたちの成長のために日常では経験できない多くの体験を積むことができます。
参加者はこの体験を通じて、友だちや楽しい思い出がたくさんできただけでなく、相手を思いやる気持ちや家族へのありがたみを学びました。また、学校や地域のリーダーとしての自覚を深め、今後の活動に活かしてくれるものと期待されます。



カレーはキャンプの定番メニュー

●こんな3日間でした
2班 班長 泊野小学校6年 楠八重公汰さん(退町式でのことば)
中種子町で過ごした2泊3日は、最高に楽しかったです。僕が楽しみにしていた事は、ウミガメの放流です。僕が放流したウミガメの赤ちゃんが、立派に育って欲しいと思いつつ放流しました。
海洋体験では、初めてジェットスキーに乗りましたが、物足りずまだまだしたいと思うくらい楽しかったです。
目標だった、「班長としてみんなをまとめる」は、自分ではあと少しだったと思います。そして、しっかりと時間を守るという目標は、みんなが協力してくれたので守れたのではないかなと思います。

みんなが集い、すこやか長寿社会

9月は、15日が「老人の日」、20日が「敬老の日」、15日から21日までの1週間は「老人週間」です。

- ◆「敬老の日」は、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う。
 - ◆「老人の日」は、国民の間に老人の福祉への関心と理解を深める。
 - ◆「老人週間」は、老人が自らの生活の向上に努める意欲を促す。
- と、それぞれ目的のために設けられています。

長寿者紹介 ①

今年度100歳到達!

知識ノフさん(宮之城屋地)
明治43年8月10日生(100歳)



祝い金を手にする知識さん

8月10日に100歳になられた知識さんに、日高町長から祝い金が贈呈されました。
知識さんは現在、町内の介護老人保健施設に入所されています。若い頃は小学校の先生をされていて、施設内に教えるもいらつしやるそうです。
月1回は美容室に通われるきれいい好きで、移動の際に歩行器などに頼る以外は、ご自分で食事もされるそうです。
施設内での慰問やレクリエーションを楽しみに過ごされています。

長寿者紹介 ②

西別府鐵夫さん(柏原)

明治45年6月5日生(98歳)



まだまだ元気な、西別府さん

西別府さんの日課を尋ねると、「畑仕事や草取り」という言葉が返ってきます。暑い日中も畑に出かけます。
長寿の秘訣を尋ねると、「奥さんがいつも作ってくれる、具だくさんの味噌汁」だと話されます。
ご飯一杯に味噌汁四杯を食べられるほどの味噌汁好きだそうです。
週末になると、町内に住む、お孫さんと3歳になる曾孫さんに会うのが楽しみな、西別府さんです。

◆本町の高齢者の状況
本町の、平成22年8月1日現在の高齢化率は35%を占め、町民の約3人に1人が高齢者であり、超高齢社会となっています。
平成21年10月1日現在の推計人口による全国及び鹿児島県の高齢化率が、それぞれ22.7%及び26.3%となっていることから、本町は急速に高齢化が進行していることとなります。
9月は、各地域で敬老行事が開催されますので、高齢者の生活を家族のみならず、地域の方々と一体となって、声かけや見守り体制などをさらに話し合ってみましょう。

※高齢化率による分類

高齢化社会(高齢化率 7%~14%)	14%~21%)	21%~)
高齢社会()	同	同
超高齢社会()	同	同

年代区分	高齢者数(人)	総人口に対する割合(%)	男(人)	女(人)
65歳~69歳	1,517	6.2	701	816
70歳~79歳	3,699	15.0	1,542	2,157
80歳~89歳	2,795	11.3	914	1,881
90歳~99歳	583	2.4	125	458
100歳以上	15	0.1	1	14
合計	8,609	35.0	3,283	5,326

総人口は、8月1日現在の住民基本台帳人口による

垂水島津家・宮之城島津家 屋敷跡 石碑が完成

7月21日、垂水史談会とさつま町郷土史研究会が主体となって進められていた垂水島津家・宮之城島津家屋敷跡を示す石碑が建立されました。



2列目左から4人目 島津家 32代当主 島津修久氏、5人目宮之城島津家18代当主 島津忠之氏

た。除幕式には、島津家32代当主の島津修久氏、宮之城島津家18代当主の島津忠之氏をはじめ、両家にゆかりのある方々も出席され、完成を祝いました。

この秋「ねぶた」が町にさかすか

青森県鶴田町から目録贈呈



宙吹クリスタルの記念品贈呈の様子

販売などの経済交流が現在まで継続されてきました。このような交流を継続するなかで、今年本町が誕生5周年記念であることから、全国的に有名な「青森ねぶた」を寄贈していただくことになりました。

8月14日、青森県鶴田町で開催された「つるたまつり」の会場で、中野鶴田町長から日高さつま町長へ「青森ねぶた」の目録が贈呈されました。



今回贈られるねぶたと鶴田町の中野町長(左)と日高町長

神戸製鋼ラグビー スクールを開催



炎天下の中行われた、ラグビースクール

7月24日、25日の2日間、日本特殊陶業ラグビーグラウンドにおいて、ジャパングループラグビーリーグに所属する「神戸製鋼コベルコスティーラーズ」による、第12回目のラグビースクールが行われ、元日本代表の元木由記雄選手ら4名が参加しました。

ださも上々



丁寧にもぎ取る、上宮保育園児

平成22年度ナシ収穫祭

8月12日、さつま町ナシ振興会（児玉菊次会長、会員17人）によるナシ収穫祭が柏原、西原敬一さんのナシ園で開催されました。本年産は、3月下旬の晩霜で大きな被害があったものの、その後の天候に恵まれたことから良質のナシが出来ています。

夏に鍛える！

町内でスポーツ合宿

今年も夏休み期間中、スポーツ等合宿が町内各地で行われました。主な合宿は、8月9日、15日にかけて、「かくや姫グラウンド」で高校ラグビーの合宿が行われ、県外の高校9校を含む15校、延べ約2,500人が合宿を行いました。



合宿中に行われた練習試合の様子

11月21日（日）かくや姫グラウンド vs NNTグルーブ福岡
午後2時キックオフ
11月28日（日）かくや姫グラウンド vs 東芝大分 正午キックオフ

「道の日」道路清掃作業を実施

8月10日、町道中央線ほか8路線の清掃作業を実施しました。



猛暑中の作業の様子

県議会議員団が 林道を行政視察

7月30日、二渡の林道開設工事現場で、県議会環境厚生委員会の行政視察が行われました。



視察団にあいさつを述べる、日高町長

リュウゼツランの花が咲く



谷山さんとリュウゼツラン

鶴田山神 谷山幸次さん宅

鶴田区山神の谷山幸次さん宅の庭で、全長8.5mほどに伸びた、リュウゼツランの花を咲かせました。リュウゼツランは数十年に一度しか花を咲かせないと言われ、谷山さん宅の開花に大喜びでした。

国勢調査が実施されます

調査にご協力をお願いします

国勢調査は、統計法に基づき、日本に住んでいる全ての人・世帯を対象として全国一斉に10月1日を基準日として、実施する統計調査です。



ようこそ！マイケル先生

新しく、さつま町の英語指導助手（ALT）として、マイケル先生を迎えました。2学期から、鶴田・薩摩地区の小・中学校で英語の指導にあたります。皆さんよろしくお願ひします。

はじめまして、リカヴォリマイケル ジョセフです。私は、アリゾナにあるパインというとても小さな町からきました。年は23歳で、アメリカの大学ではパトロールモデリングとアニメーションを専攻していました。テレビで侍とアニメを見て、初めて日本のことを知りました。

また、その後、「もののけ姫」の映画を見て、アニメーターになることを決意しました。そういうことで私は子どもの頃からずっと日本に行きたい、住んでみたいと思っていました。

私は、2004年に東京でホームステイをしました。そしてその時に、テレビで見るのとは違う日本のいろいろな面を知ることができました。また、日本語が私の将来にとってとても重要なことがはつきりとわかりました。そこで、私は高校と大学で日本語を学びまし

た。しかし、日本の学生が私のクラスにはいなかった。ので、日本語を話す機会はありませんでした。今回、私はさつま町に住むことができました。この美しい町に住んだあかげで、いろいろな創作活動を行いたいという気持ちでいっぱいになっています。これからさつま町のたくさんの方々に会えることをとても楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。



マイケル先生

さつまエコアクションだより

VOL.2

身近なことから始めよう！

役場本庁舎も、緑のカーテンでエコ活動！

今回は、役場本庁舎南側にそびえる緑のカーテンについてお伝えします。

役場本庁舎の南側は、日当たりが良いところであり、特に夏場は日差しが強く、冷房の効率が悪くなっていました。

そこで、冷房の設定温度を変更することなく、涼しくできないかということから、昨年からの本格的に「にがこり」を植えるようにしています。

室内で業務を行う職員からは、「庁舎の1階部分は、緑のカーテンに覆われ、外からの日差しが和らぎ、以前よりも涼しくなった。緑のカーテンをする前と後では涼しさが違う」との声もありました。来庁される方からも、「にがこりの緑色が目に優しい」、「にがこりの葉の緑のカーテンがとても涼しそう」、「環境にも優しいエコで見た目もき

「さつまエコアクション」とは、環境に対する意識の向上を目的として、環境活動の取組みを積極的に紹介し、地域環境の保全を目指す活動の総称です。



緑のカーテンがない状態



緑のカーテンがある状態



認知症シリーズ① 「地域包括支援センターって？」

さつま町地域包括支援センター

- ・さつま町地域包括センターをご存知ですか。
- ・センターは、旧宮之城法務局跡（宮之城郵便局隣）にあります。
- ・社会福祉士やケアマネージャー、保健師、看護師が、高齢者の介護予防の事業に取り組んでいます。
- ・「認知症」に関する相談も、認知症疾患医療センター（宮之城病院）と連携しながら行っています。

次のようなことにお困りではありませんか？

本人（自分）のこと

- ・最近物忘れが気になる。
- ・大事な物のしまい場所を忘れる。
- ・同じ物ばかり買ってくる。
- ・怒りっぽくなった。

家族のこと

- ・何度も同じことを言う
- ・夜眠れず歩きまわる。
- ・認知症への対応やサービスが分からない

町の平成21年度の介護認定調査では、認定申請者の53%程度に、認知症の疑いがあります。高齢者の10人に1人は認知症が疑われており、誰でもなりうる病気です。早めの対応が大切ですので、気軽にご相談ください。（無料です）

まずは、ご相談を！

★さつま町地域包括支援センター さつま町宮之城屋敷2030番地
保健師や社会福祉士が相談にあたり、認知症疾患医療センター（宮之城病院）と連携します。
・電話0996-52-4690（直通、月～金曜日、8時30分～17時）

★認知症疾患医療センターでも相談できます（宮之城病院内）さつま町船木34番地
専門のソーシャルワーカーや看護師が認知症に関するお困りごとの相談を受けています。
・電話相談 0996-53-1005（直通、月～金曜日、9時～17時）
・来所相談 相談者の方のみの来所でも結構です。（あらかじめお電話ください）

ボランティアの蜂駆除グループが誕生

地域元気再生事業を活用し2団体

平成21年度から始まった「地域元気再生事業」を活用して、蜂の駆除グループが誕生しました。

この団体は、虎居下川口蜂バスターズ（代表者 上野弘行氏）と鶴田蜂王取隊（代表者 柳田邦夫氏）の2団体です。

地域元気再生事業（補助率9割以内、限度額20万円）は、地域の活性化対策や共生・協働による地域社会づくりを推進するため、公民会等で組織される団体やボランティア団体の事業活動に対して補助するものです。

2つの団体はこの事業を活用し、蜂防護服等を購入し活動しています。家の軒下等に蜂が巣を作り、高齢のため自力で駆除ができないとか、蜂の巣が大きく危険であるため駆除できないなど要請があれば無償で出かけ、駆除を行うなど社会貢献活動を続けています。



スズメ蜂駆除の様子



購入された蜂用防護服

【お問い合わせ先】役場

環境課 環境係

内線2127

県議会議員と意見交換会を行い 知事等へ要望書を提出



久富木川で説明を受ける県議会企画建設委員

川内川激特事業による災害の防止や復興への取り組みの現状、今後の取り組みや課題等について、町内4地区の被災者協議会代表者と鹿児島県議会企画建設委員会（酒匂卓郎委員長）による意見交換会が7月21日、役場東別館で開催されました。

この意見交換会は、県議会企画建設委員会行政視察の一環として行われたもので、国土交通省川内川河川事務所、鹿児島県土木部鹿兒島県北薩地域振興局及び町関係者（町長、議長、災害復興対策調査特別委員長及び関係課長等）も出席して行われ、関係機関による事業進捗状況等について説明がありました。

委員の方々は、前日（20日）から薩摩川内市及びさつま町の激特事業等の工事箇所を進捗状況を視察され、課題などに対する意見交換会に臨まれました。

意見交換会に先立ち日高町長が、現在、国・県における激特事業が精力的に進められていることに対するお礼と、今後の課題への解決に向けた一層の推進をお願いしたい旨の挨拶を述べました。

意見交換会では、工事が本格化することに伴う課題や懸念、激特事業終了後の問題点等について活発な意見が出されました。その中でも特に、内水対策に関する排水機場の整備、河川の流れの妨げとなる寄州除去樋門・樋管管理に伴う施設整備、宮之城橋延伸工事に伴う安全対策及び商工業の振興策について、各被災者協議会から強く要望がなされました。

また、出された意見には、本町の枠を越えて全国的な問題として捉えていくべき事項もあり、委員からは、「大変意義深く有意義な意見交換ができた。」と話されました。

後日、出された意見は要望書としてとりまとめ、8

月11日に日高町長より企画建設委員会の酒匂卓郎委員長と宮島孝男副委員長に対して要望活動を行いました。

意見交換会で出された要望については、平成22年第3回定例会（9月議会）で審議し、その結果を最終本会議の委員長報告に盛り込む。また大切なものについては知事への提言や、国に必要な要望も行っていききたいとの回答をいただきました。

さらに、知事への要望活動の際には、地元選出の宮島県議にも同席いただき、県土木部長・県土木部次長及び関係課長へも改めて地元の声を伝えてきました。

地元の切なる要望が県政へ反映されることが期待されます。



活発な意見が出された意見交換会

川内川激特・鶴田ダム再開発速報

《今月の現場写真》

場所：推込分水路 掘削現場

梅雨明けより、推込分水路掘削工事を本格的に開始しました。昨年度に引き続き、土砂搬出時のダンプトラック運搬等でご迷惑をおかけしますが、工事完了に向けて鋭意努力していきますのでよろしくお願いいたします。



推込分水路航空写真
(直上より望む)



推込分水路航空写真
(虎居側より望む)

- ①
対象施設 健康ふれあいセンター あび～る館
所在地 さつま町神子228番地7
主な業務内 施設の維持管理及び運営に関する業務
- ②
対象施設 観音滝公園交流センター
観音滝公園
(滝の宿、キャンプ場グラウンドゴルフ場など)
所在地 さつま町中津川7601番地
主な業務内 施設の維持管理及び運営に関する業務
- ③
対象施設 ガラス工芸館
所在地 さつま町永野5665番地3
主な業務内 施設の維持管理及び運営に関する業務



町では、次の施設の「指定管理者」を募集します。

指定期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日
募集団体数 各対象施設1団体
応募期間 平成22年9月13日(月)～10月12日(火)

募集に関する具体的な内容は、下記までお問い合わせください。9月13日から、町ホームページで指定管理者の募集について掲載します。(応募に関する申請書などダウンロードできます)

【お問い合わせ先】役場 企画課 企画係（内線2222）
町HPアドレス <http://www.satsuma-net.jp/>

地デジ相談会・地デジ体験説明会のご案内

地デジの準備はお済みですか？
2011年（来年）7月24日までに
アナログテレビ放送は終了します

これまでの地上アナログ放送が終了して、地デジ（地上デジタル放送）に完全移行します。アナログテレビでは普通に見ることができていた地域でも、山間部や地形の影響でデジタル放送を受信できない地域がでてくる可能性があります。

まだアナログ放送をご覧の皆様を対象に、相談会及び地デジを体験できる説明会を開催します。事前の申込みは必要ありませんので、お気軽にお越しください。

◇地デジ相談会と地デジ体験説明会◇

期 日	会 場	相談会（ロビー）	説明会（会議室）
9月16日（木）	さつま町役場（本庁舎） "（薩摩支所）	午前10時 ～午後4時	午後2時 ～午後3時
9月17日（金）	"（鶴田支所）		

【お問い合わせ先】総務省 鹿児島県テレビ受信者支援センター
(デジサポ鹿児島) 099-812-8001
役場 企画課 地域振興係 (内線2226)

地デジの調査やデジタル化工事をよそおって、**その場でお金を請求することはありません。**



本年度から「水中スタート」

第5回町小学校水泳記録会

7月23日、第5回町小学校水泳記録会が宮之城屋内温泉プールで開催されました。町内14校から選ばれた約200人の選手が出場し、これまでの水泳学習の成果を発揮しました。選手たちは力強い見事な泳ぎで、自分の記録に挑戦しました。

本年度から、「水中スタート」の新ルールで行われることとなったので、今回の記録が新ルールのもとでの新記録となります。



大会競技種目の1位の記録は次の通りです。

種目	氏名(敬称略)	学校名	タイム
5年 男子 50m自由形	石之野 輝	佐志	39秒20
5年 女子 50m自由形	上野 優	白男川	43秒10
5年 男子 50m平泳ぎ	西田 成希	紫尾	54秒50
5年 女子 50m平泳ぎ	軸屋 まどか	柏原	54秒20
5年 男子 50m背泳ぎ	甫立 竜亮	佐志	1分01秒10
5年 女子 50m背泳ぎ	吉永 優香・吉留 鈴々	山崎・盈進	59秒10(同タイム)
5年 男子 50mバタフライ	石之野 輝	佐志	53秒10
5年 女子 50mバタフライ	池山 日南子	永野	1分07秒80
6年 男子 50m自由形	増穂 和博	紫尾	35秒10
6年 女子 50m自由形	川畑 杏奈	盈進	38秒00
6年 男子 50m平泳ぎ	増穂 和博	紫尾	52秒80
6年 女子 50m平泳ぎ	川畑 杏奈	盈進	46秒90
6年 男子 50m背泳ぎ	宮田 紘希	永野	1分13秒40
6年 女子 50m背泳ぎ	森山 さやか	永野	1分08秒30
6年 男子 50mバタフライ	米盛 佑紀	山崎	47秒20
6年 女子 50mバタフライ	大丸 佳那子	佐志	45秒50
6年 男子 100m自由形	上 貴志	求名	1分49秒20
6年 女子 100m自由形	西松 響	求名	1分40秒80
6年 男子 100m平泳ぎ	脇田 航汰	中津川	1分59秒00
6年 女子 100m平泳ぎ	田中 ほのか	鶴田	2分12秒10
5・6年 男子 200mフリーリレー	西・福岡・内之倉・米盛	山崎	2分52秒80
5・6年 女子 200mフリーリレー	脇・崎本・川畑・植園	盈進	2分57秒40
5・6年 男子 200mメドレーリレー	山内・園田・木原・谷下	鶴田	3分45秒80
5・6年 女子 200mメドレーリレー	大丸・東・永野・脇	佐志	3分18秒20
5・6年 男子 200m個人メドレー	石之野 輝	佐志	3分49秒20

■くらしの情報

●お問い合わせ:さつま町役場 TEL(53)1111 FAX(52)3514

広告

限定100名様
通常 ¥13,650 → ¥8,925

airwave 割引キャンペーン (屋地店のみ)

Salon de Terra ヘアサロン

屋地店 さつま町宮之城屋地1077 TEL 0996(24)0345
船本店 さつま町船木2311-6 TEL 0996(52)0052
受付時間 9:00~18:00(カット)
9:00~17:00(パーマ・カラー)
定休日 月曜日・第3日曜日

広告

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

台紙2冊でタクシーチケット1,500円分と交換
台紙5冊で新幹線川内⇄鹿児島(往復)と交換

スタンプシールプラス10枚
有効期限 平成22年9月30日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

広告

看護師さん募集!!
&
看護学校奨学金制度
あります!

働きながら資格が取れます!

薩摩郡医師会病院 ☎0996-53-0326

●広告掲載料
~広告を掲載しませんか? 広告主大募集!~

- ・広報さつま 1枠 1万円(縦6.0cm×横8.5cm)
- ・町ホームページ(行政サイト) 1月8,000円
- ・町公用封筒(定型封筒長型3号) 1枠3万円(縦10.0cm×横8.5cm)
- ・てんがらなび(住民交流サイト) 1月5,000円

●詳しくは町ホームページをご覧ください。
<http://www.satsuma-net.jp/>

●7月の火災・救急情報

自分の安全を確保し、できるだけ災害現場からおこなってください。異なった場所からの通報は場所や災害内容などの状況が不明で、出動に支障をきたす場合があります。

○火災	発生件数 1件	○救急	出動件数 90件
	内訳 内訳 1件		運んだ人 88人
	その他 1件		内訳 急病 51件50人
			交通事故 3件3人
			その他 36件35人

税務課 収納第1係

内線2113

●今月の納税など

固定資産税第3期
国民健康保険税第3期
後期高齢者医療保険料第3期
介護保険料第3期
【納期限9月30日】
納税は、便利で確実な口座振替制度をご利用ください。

●職員の変動について

8月1日付け職員の異動がありましたので、お知らせします。

総務課 秘書人事係
内線2212

知らせします。

■課長補佐職「上間幸治 税務課長補佐兼薩摩支所 税務係長(福祉課長補佐 兼鶴田支所保健福祉係長) 中園雄二 会計課長補佐兼会計係長(福祉課長補佐兼子ども福祉係長)

■係長職「原田剛志 工事検査室契約検査係長(会計課会計係長) 栗山亮一 福祉課子ども福祉係長(工事検査室契約検査係長) 黒瀬陸 福祉課鶴田支所保健福祉係長(税務課薩摩支

所務係長

消防本部 ☎(52)0119

●119番通報、正しく利用していますか?
一刻一秒を争う火事や救急の際に、消防本部へ通報する119番はとても大切です。消防本部では昨年1年間、216件の119番通報を受信していましたが、そのうちの18%は災害に直接関係のない問い合わせやいたずら等でした。緊急性のない119番通報は、まず

9番は本当の災害通報の妨げとなりますので絶対

にしないでください。災害を発見して119番通報をすると、署員が「火事ですか? 救急ですか?」と聞いてきますので、種別をはっきりと告げ、場所等の質問に答えてください。携帯電話からも、さつま町消防本部で直接受信できますので、安全なところからそのまま119番通報(同番不要)してください。119番通報は、まず

さつま町中津川

まつした みつひろ
松下 光 洋さん 52歳



松下光洋さんは平成12年10月に認定農業者として認定されました。

現在、水稲3.5haと梅1.5haを経営されています。

「梅の収穫と田植えの時期が重なり苦労しているが、生産した農作物を消費者の方が、美味しいと言ってくれることに、農業をやったと実感」と話されます。

さらに、「農業は簡単でなく難しいが、楽しい、価値のある納得のいく作物を生産した時に農業の魅力を感じる。なかなか思うようにいかない面もあるが、経営を工夫しながら、これまでの経験を踏まえて、先を見据えた農業をやりたい」と今後の抱負を話されました。

町長交際費執行状況 (7月分)

- 7月1日 1,502円 町村会顧問弁護士との協議時
- 7月7日 28,350円 さつま林産(株)立地協定調印式時記念品
- 7月10日 10,000円 弔慰金(町農業委員)
- 7月21日 15,597円 鹿児島県議会企画建設委員会行政視察時
- 7月23日 2,216円 加治木給食センター研修視察時
- 7月26日 1,502円 町村会顧問弁護士との協議時
- 7月26日 9,954円 第2回まちづくり懇話会時
- 7月29日 3,400円 柏原分団消防災害支援隊隊帽交付式時



- 7月1日(木) 北薩空港幹線道路整備促進期成会総会 ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議、打ち合わせは除く。)
- 2日(金) 監査(県国土調査推進協議会) さつま観光農園協議会総会
- 3日(土) 町手をつなぐ育成会総会 町消防後援会連合会総会
- 4日(日) 鶴田特産品出荷協議会総会 災害対策警戒 個人演説会ほか
- 5日(月) 宮之城中学校移転に伴う環境診断 北薩地区行政懇話会(薩摩川内市)
- 6日(火) 薩摩中央高校を育てる会 中越バルブ工業川内工場視察(薩摩川内市)
- 7日(水) 日特(株)宮之城工場訪問 立地協定調印式(さつま林産(株))
- 8日(木) 川薩地域土木事業連絡会(薩摩川内市) 川内川河川事務所との協議(薩摩川内市)
- 9日(金) 水源林造林協議会事前協議 水道事業入札
- 10日(土) 町自衛隊父兄会総会 町たけのこ生産振興会役員との意見交換
- 11日(日) 町消防団山崎分団操法披露並びに反省会
- 12日(月) 町人権擁護審議会及び町人権啓発推進会議 南原農園全国農業コンクール報告
- 13日(火) 総合振興計画意見聴取 南原農園全国農業コンクール報告
- 14日(水) 町防疫消毒ポイント巡回(3カ所)
- 15日(木) 地元企業と高校進路指導教諭との意見交換会 町内介護施設訪問
- 16日(金) 水源林造林協議会役員会(鹿児島市) 県農地集団化推進協議会総会(鹿児島市)
- 17日(土) 庁舎建設関係意見交換 中越バルブ社長来庁意見交換
- 18日(日) 宮之城島津家屋敷跡ノ碑建立に伴う表敬訪問(宮之城島津家当主)
- 19日(月) 観光プランナー就任報告 ぶどう収穫祭
- 20日(火) 死亡叙述伝達(故西園兼太郎氏) 担い手育成キャラバン隊訪問及び意見交換会
- 21日(水) 県議会企画建設委員会行政視察及び地元との意見交換会
- 22日(木) 臨時議会
- 23日(金) 町たけのこ生産振興会総会 鹿児島県8020運動推進協議会(鹿児島市)
- 24日(土) 町梅振興会総会
- 25日(日) 障害者サマースクール開講式 町梅振興会総会
- 26日(月) 京友会自主防犯パトロール隊児童保護者との意見交換会
- 27日(火) 第2回まちづくり懇話会 町防疫防疫作業終了及び緊急事態宣言解除
- 28日(水) 町防疫防疫作業等のお礼挨拶 町公共交通安全性協議会
- 29日(木) 町防疫防疫作業等のお礼挨拶 市町村行政委員会(鹿児島市)
- 30日(金) 町地域包括支援センター運営協議会 柏原分団消防災害支援隊隊帽交付式
- 市町村職員厚生会理事会(鹿児島市)

町長の動静

(平成22年7月) ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議、打ち合わせは除く。)

■ 暮らしの情報

● お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係
内線2143

● 健康診査日程

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳6ヶ月児 (H21・1生)
- 9月15日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H19・7生)
- 9月22日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 2歳6ヶ月児
- 歯科健康診査 (H20・3生)
- 10月7日(木) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 4~5ヶ月児 産婦健康診査 (H22・4生)
- 10月13日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
- 9月27日(月) 10月4日(月) 午前9時30分~午前11時(宮之城保健センター) 健康保険証、印鑑をお

持ちの上、ご夫婦でおい
てください。

● フツ化物塗布

- 9月15日(水) 9月22日(水) 10月7日(木) 午後3時~午後4時受付(宮之城保健センター)
- 総合健康相談
- 10月5日(火) 午前9時30分~午前11時(宮之城保健センター)

● 楽々ウォーキング

みなさん、一緒に歩いて気持ちいい汗を流してみませんか?(会員募集中)

● 彼岸花コース

9月12日(日) 午前7時 終野小学校駐車場出発

● 川岸せらぎコース

9月25日(土) 午前7時 宮之城温泉街出発

福祉課 福祉障害係
内線2133

● 心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時~正午 宮之城ひまわり館 お問い合わせ先 町社会福祉協議会 ☎(52) 1123

町民課 町民係
内線2125

● 年金相談

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員が応じますので、年金の請求手続き及び質問や相談などがあり

ましたら、年金手帳・年金証書・印鑑などの関係書類をもってお越しください。また、代理の場合は、委任状が必要です。

日時 9月15日(水) 午前10時~午後3時

場所 さつま町役場 薩摩支所(会議室2)

● こんな給付もあります!

『寡婦年金』 第1号被保険者として保険料を納めた期間(免除期間を含む)が25年(300月)以上ある夫が亡くなった時に、10年以上継続して婚姻関係にあり、生計を維持されていた妻(内縁関係も含む)に対して60歳から65歳になるまでの間、寡婦年金が支給されます。

年金額は、夫の第1号被保険者期間だけで計算

した老齢基礎年金額の4分の3。

亡くなった夫が、障害基礎年金や老齢基礎年金を受けたことがある場合は支給されません。

夫の死亡当事に、妻が繰り上げ支給の老齢基礎年金を受けている場合は支給されません。

第1号被保険者として保険料を納めた月数(4分の3納付月数は4分の3月、半額納付月数は2分の1月、4分の1納付月数は4分の1月として計算)が36月以上ある方が、老齢基礎年金・障害基礎年金を受けないまま亡くなった時、その方によって生計を同じくしていた遺族(配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の中で優先順位の高い方)に死亡一時金が支給されます。

死亡一時金の額は、保険料を納めた月数に応じて120,000円~320,000円です。

付加保険料を納めた月数が36月以上ある場合は、8,500円が加算されます。

● 国民年金の納め忘れはありませんか!

国民年金保険料は、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただくことになっています。

保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、場合によっては年金が受けられなくなることがあります。

また、万のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる

ことがあります。

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。

口座振替のな

かには割引のあるお得な振替方法(早割・一年前納半年前納)もあります。

お申し込み方法は、口座振替申出書に必要事項を記入・押印(金融機関の届出印)して金融機関窓口に提出していただくか、川内年金事務所に提出(郵送可)してください。

遺族が、遺族基礎年金の支給を受けられるときは支給されません。

寡婦年金を受けられる場合は、どちらか一方を選択します。

● 国民年金の納め忘れはありませんか!

国民年金保険料は、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただくことになっています。

保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、場合によっては年金が受けられなくなることがあります。

また、万のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる

ことがあります。

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。

口座振替のな

かには割引のあるお得な振替方法(早割・一年前納半年前納)もあります。

お申し込み方法は、口座振替申出書に必要事項を記入・押印(金融機関の届出印)して金融機関窓口に提出していただくか、川内年金事務所に提出(郵送可)してください。

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
せとにしゆつき
瀬戸西優月ちゃん
平成21年9月1日生



父 司さん
母 明日香さん
求名町 公民会
両親から一言
思いやりのある子に
育ててね!

誕生おめでとう
7月16日・8月15日届出分(16人) 敬称略
あかちゃん 萌 保護者 公民会
もりかわ ひろ 大空 山崎上
森川 大 貴 山崎上
假屋 凜 希 文 湯田上
ひがし 里 依 音 誠 ウドタウン
三 角 奈 美 恵 明 弘 田原
谷 山 由 季 奈 秀 一 湯之元
古 川 仁 道 徳 仁 山崎中
鍋 田 宙 夢 徳 昭 城之口
永 江 妃 ひ り 夢 龍 二 西手東
川 口 心 妃 香 里 夢 龍 二 西手東
北 田 遠 り 大 香 成 新 町 西手東
高 田 玲 奈 大 信 彰 成 新 町 西手東
橋 口 莉 愛 奈 竜 一 彰 成 新 町 西手東
中 原 陽 菜 愛 竜 一 彰 成 新 町 西手東
堂 地 優 人 菜 昭 寛 一 彰 成 新 町 西手東
お 田 幸 音 祐 浩 寛 一 彰 成 新 町 西手東
小 田 幸 音 祐 浩 寛 一 彰 成 新 町 西手東
西 田 翔 瑛 正 明 京塚原

おくやみ申し上げます
7月16日・8月15日届出分(17人) 敬称略
なくなった人 年齢 公民会
桑園 幸男 89 大畝町
松尾 呂 87 下平川
嶽 サニ 94 愛宕
三 腰 隆 満 86 泊野高峰
大 山 久 子 79 湯之元
今 別 府 賢 80 鶴宮園
宇 都 フ ジ 工 96 ほたる
南 園 光 子 81 湯田中
村 尾 三 夫 58 西町
井 上 也 80 紫尾下
堂 園 勇 67 虎居大角
村 山 千 千 96 町頭
内 村 五 木 87 上川口
上 村 ス 子 79 草田
山 口 重 行 87 山崎町

◆お詫びと訂正◆
広報さつま8月号の23ページの「1歳で～す」コーナーの記載事項に下記のような誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
記
田畑遥希くんの誕生日
誤 平成21年8月1日
正 平成21年8月4日



篤志寄付
町社会福祉協議会へ
宮ちゃんバンド
チャリティコンサート
・紫尾区大衆浴場 上之原純夫
西之原幸子 83 時吉新町
内山 敦吉 87 上向 公民会
なくなった人 年齢 公民会

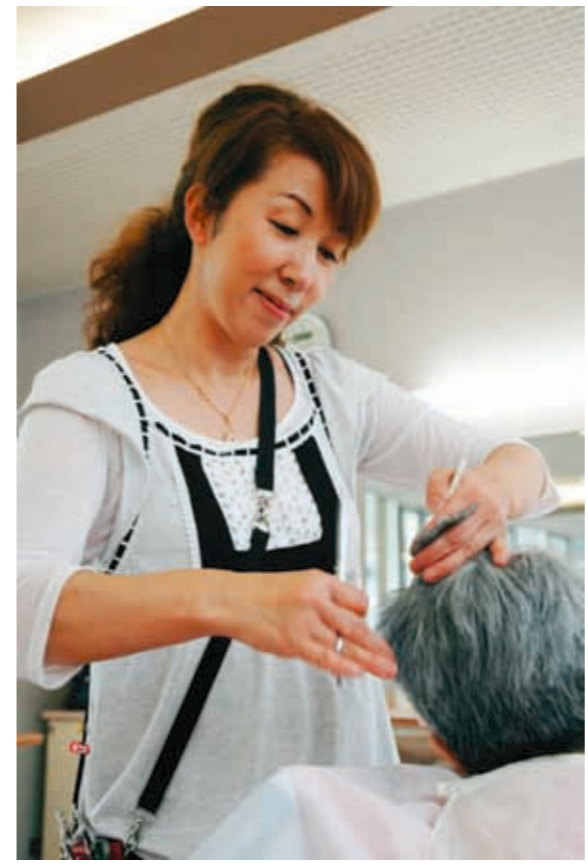
こんにちは保健師です 健康さつま21 9月10日～16日は自殺予防週間です

多くの自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、様々な悩みにより心理的に「追い込まれた末の結果」です。今、悩んでいる方や、その方のことを心配しているご家族の方、相談窓口があることを知ってください。

【相談窓口】

鹿児島いのちの電話 (社会福祉法人鹿児島いのちの電話会)	099-250-7000	24時間対応 (年中無休)
こころの電話 (鹿児島県精神保健福祉協議会)	099-255-7974 099-255-0797	9:00～16:30 土・日・祝・年末年始は休み
精神保健福祉センター 川薩保健所(鹿児島県)	099-255-0617 0996-23-3165	8:30～17:00 土・日・祝・年末年始は休み

～あなたの気持ち、話してください 心のサインに気づいてください～
★周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける(家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話を聞く場をもち、相手の気持ちを尊重して共感しましょう。)
★早めに専門家に相談するよう促す(心の病気の兆候があれば、本人に理解のある家族、友人などキーパーソンと連携して、専門家への相談につなげましょう。)
★温かく寄り添いながら、じっくりと見守る(自然に対応するとともに、体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。必要に応じて主治医に情報を提供しましょう。)



ヘアサロン サロンドテラ
SalondéTerra
てらもと もとこ
寺本 始子さん

「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。
れ、チーフや店長などを任されていましたが、個人で経営する立場になると、すべてが自己責任となり、いろいろ苦労も多いそうです。
そんな寺本さんを、従業員の春田さんは「先生は、お客様一人ひとりに丁寧に接して、話を聞くのがとても上手です。とっても良い勉強になりました」と話されます。
介護福祉施設でカットなどを行った際に「ご本人やご家族が喜んでくださり、お礼やためになる話を聞いた時は、こちらも嬉しくなります」と話されます。
2店舗を切り盛りしながら

明るく元気に!
確かな技術と安心できるサービスを
ひと仕事
さつまに生きる

月に5・6回町内の介護福祉施設に出張し、入所者のカットなども行う、ヘアサロン「Saloon de Terra」のオーナー、寺本始子さんは岡山県出身。
ご主人の仕事の関係でさつま町に来られ、美容室を始められて13年が経ちました。
当初は、鹿児島島弁がよく分からず戸惑ったそうですが、今では若い従業員の方に翻訳をされるくらいだそうです。
お店を営まれる前は、岡山県内の大型美容店に勤務さ



このコーナーでは、さつま町で働く人々の姿を紹介します。自薦・他薦は問いません。多くの人材をご紹介します。

忙しい日々を送る寺本さんの休日には、もっぱら美容の講習会などに費やす時間が多くありますが、時間をみつめて、息子さんの野球観戦にも出かけます。
寺本さんは今後「地域の皆様に楽しく利用してもらえようように、素敵なヘアスタイルを提案して、スタッフ一同がんばります」と抱負を話されました。

DATA ヘアサロン サロンドテラ
SalondéTerra
HP <http://saloondeterra.heteml.jp/>

SalondéTerra 船木店 ☎0996(52)0052

タイヨー 宮之城店

SalondéTerra 屋地店 ☎0996(24)0345

クオリアビ リーゾン病院

いそべ 磯部 しおり 葉さん

求名小学校 6年



紅白歌合戦で堂々と踊りたい！

わたしの将来の夢は、プロダンサーです。わたしは、紅白歌合戦で堂々と踊るダンサーを見て、わたしもいつかあんなふうに、紅白歌合戦でかっこ良く踊りたいと思うようになりました。わたしは、夢を叶えるために、ダンスを習っています。これからもたくさん練習をして、絶対に紅白歌合戦で堂々と踊りたいです。これからも大きな夢に向かってつき進んでいきたいです。

休日在宅医

【9月】		
5日	林田内科	☎53-11177
12日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
19日	海江田医院病院	☎53-0006
20日	財利北リハビリ病院	☎53-1704
23日	さくらクリニック	☎53-1451
26日	溝口整形外科	☎52-4668
【10月】		
3日	さつまクリニック	☎57-0020
10日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
11日	益奇医院	☎57-0010

休日薬局

【9月】		
5日	ウチ薬局	☎53-0063
12日	青空薬局	☎52-0101
19日	タバタ薬局	☎21-3344
20日	元島薬局	☎44-2077
23日	きりん薬局	☎52-2033
26日	ヘルシー薬局	☎21-3739
【10月】		
3日	つるだ薬局	☎55-9388
10日	青空薬局	☎52-0101
11日	ぎんざ薬局求名店	☎31-6500

わたしたちの町

推計人口による
 人口 24,044人(+13人)
 男 11,121人(+8人)
 女 12,923人(+5人)
 世帯数 10,332世帯
 転入 57人 転出 42人
 出生 18人 死亡 20人
 (平成22年8月1日現在)
 ()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。